

007 | 執筆者一覧

巻頭トピックス

016 | 根拠に基づく矯正治療：根拠とは？

黒田敬之

[特集]

成長期の叢生を考える

[第1部] スタディグループによる症例提示

[アレキサンダー研究会]

022 | Alexander Discipline の原則に基づく成長期叢生の長期安定症例

今村美穂

[スタディグループ筒井塾]

032 | 口腔は個体差と環境の中で成長し、個体差と環境の中で壊れていく

筒井照子／筒井武男

[東京バイオプログレッシブスタディークラブ]

042 | 早期叢生症例に対するバイオプログレッシブセラピー的解釈

金子昂史／村松裕之／市川和博

[日本一般臨床医矯正研究会]

050 | 予防矯正として、叢生歯列を阻止する

その考え方と簡単な方法

各務 肇

[日本口腔筋機能療法学会]

060 | 拡大と抜歯を併用した叢生症例にみる、適切な形態と機能の改善

高橋滋樹

[日本ベッグ矯正歯科学会]

068 | 急速拡大装置を使用した Angle I・II 級症例

山本耕一

[バイオプログレッシブ・スタディー・クラブ]

- 076 | ゼロベース・バイオプログレッシブ法による成長期の叢生の診断と治療
森川佳子

[Yogosawa Foundation]

- 086 | 与五沢エッジワイズシステムのコンセプトに基づいた成長期の叢生症例
齋藤卓麻

[ロススタディクラブジャパン]

- 096 | 骨格性非対称をともなう成長期の叢生治療例
池田和己

【第II部】メーカーによる商品紹介 & 臨床応用

- 106 | 本特集の構造と見かた

[Product information & Case Report 1]

- 107 | パナチェッカー／キャリアフレンド2
有限会社オーラルアカデミー

- 111 | パナチェッカーおよびキャリアフレンド2を用いた成長期の叢生へのアプローチ
大河内淑子

[Product information & Case Report 2]

- 119 | デイモンシステム
カポデンタルシステムズ株式会社 オームコジャパン

- 123 | デイモンシステムを用いた成長期の叢生の治療
武内 豊

特別企画

- 132 | 矯正歯科治療とそれによって引き起こされる歯根吸収についての文献的考察
亀田 晃



022



032



042



060



068



086



123

海外論文

142 原発性骨内がんに対して行った、矯正によるアーチフォーム管理を含む
インターディシプリナリーリハビリテーション

原著) Chad M Rasmussen / Sarah K Y Lee / Kevin Arce / Thomas J Salinas
翻訳) 佐藤康守 解説) 松村達志 / 田井規能

152 矯正治療にともなう疼痛の軽減への補助的振動力の有効性：
システムティックレビュー

原著) Wesam Mhd Mounir Bakdach / Rania Hadad
翻訳・解説) 宮下邦彦

国内学会抄録

166 史上初めてバーチャル開催となった
第9回国際矯正歯科会議世界大会を振り返って

小野卓史

トレンド

170 アライナー矯正治療の進化と可能性
アライナー矯正治療16年の臨床経験と考察

尾島賢治